



Daito Chuo Osaka Japan

第2660地区 大東中央ロータリークラブ

*事務所

〒574-0046
大東市赤井1-2-10-4F
TEL : 072-872-6349
FAX : 072-872-6552
E-mail : dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
ホームページ http://www.dcrc31477.com/



*例会

毎週水曜日 12:30~13:30
ホテル阪奈
〒574-0012 大東市龍間266-8
TEL : 072-869-0181
FAX : 072-869-0105



CREATE HOPE
in the WORLD

■会長:青田朝代 ■幹事:岩本静江 ■会報委員長:住川奈美

RI会長 ゴードン R. マッキナリー
2023~2024年度
国際ロータリー・テーマ
世界に希望を生み出そう

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

第 1152 回 例会	令和 6 年 5 月 22 日
第 1153 回 例会	令和 6 年 6 月 5 日

開会点鐘 : 12:30
 ロータリーソング : 「奉仕の理想」
 来客紹介 : 親睦活動委員長
 会長の時間 : 会長
 諸報告 : 幹事、各委員長、出席報告、ニコニコ箱
 卓話 : 「卓話を、する喜び」 田中正美 会員
 閉会点鐘 : 13:30

次週のお知らせ

卓話 : 「本年度省みて」 各委員長

5 月 22 日の例会の記録

出席報告

会員数 : 23 名
 出席者数 : 15 名
 欠席者数 : 4 名
 出席規定免除者数 : 4 名
 出席率 : 78.94 %
 4月9日 修正出席率 : 71.42 %
 ↓
 71.42 %

お知らせ

- ・6/5(水) 新旧燦々会(会長幹事会) 青田・清水・岩本・大東
帝国ホテル大阪 5階「吉野の間」 18:00~20:00
- ・6/12(水) 卓話:「本年度省みて」各委員長
- ・6/19(水) 卓話:「本年度省みて」会長・幹事・会計・SAA
- ・6/26(水) 定款による休会
- ・7/3(水) 卓話:「新年度活動方針」会長・幹事・会計・SAA



ニコニコ箱

- ・西村委員長お世話ありがとうございます。 岩本会員
- ・清水さんご苦労様です。挨拶期待してます。 寺田 会員
- ・お料理楽しみです。 吉村・岩崎 両会員
- ・上品なお店での移動例会嬉しいです。 荒金会員
- ・今日は楽しい時間を過ごせそう。幸せ！！ 大東会員
- ・早退のお詫び。 清水会員
- ・欠席のお詫び。 森原会員
- ・例会参加できずで申し訳ありません。 西村会員
- ・久しぶりの出席ですみません。よろしくお願ひします。 多田羅会員
- ・久しぶりの会食会。楽しみましょう。 白川会員
- ・久しぶりのオーパスワン料理楽しみです。 西垣会員
- ・西村委員長ありがとう。 田中会員
- ・お疲れ様です。 庵谷会員

当日計 ¥29,000
 今期累計額 ¥804,000

..... 5 月 15 日の例会の記録

出席報告

ニコニコ箱

会 員 数 : 23 名 ・前回例会欠席のお詫び。 寺田会員
 出 席 者 数 : 11 名 ・寺田会員卓話楽しみにしています。青田・大東・岩本・白川 各会員
 欠 席 者 数 : 7 名 ・寺田さん卓話宜しくお願いします。 岩崎・北田・吉村 各会員
 出席規定免除者数 : 5 名 ・寺田会員卓話ガンバッテください。 清水会員
 出 席 率 : 61.11 % ・寺田さん卓話よろしく！！私、元気になりますように！！田中会員
 4月3日 修正出席率 : 47.36 % ・長い間お休み頂き申し訳ございません。これから頑張ります。庵谷会員
 ↓
 73.68 %

当日計 ¥24,000
 今期累計額 ¥775,000





《 会長の時間 》 (5月15日)



会長 青田 朝代

「神武天皇と建国理念」

こんにちは。五月五日、橿原神宮で、有楽流宗家のお献茶祭の副席を担当しました。有楽流というのは、織田信長の弟の「織田有楽斎」の系譜を継ぐ茶の湯の流派です。その系譜の柳本藩の家屋の一部が橿原神宮に寄贈されている関係で、毎年御献茶祭が行われています。

雲一つない青空で、清らかな風の吹く日でした。橿原神宮はとても広いです。通常参拝する場所は外拝殿と申しまして、二礼二拍手一礼のお参りをしますが、そこから内拝殿まで向かうのにバスケットコートがいくつも入りそうな回廊をぐるっと回ります。

御献茶祭は正式参拝でしか入れない内拝殿で行われます。その場に佇むと、心地の良い静謐な風が吹いてきて、気持ちが宥められ、心の中の重いものや、モヤモヤとしたものが風と一緒にすーっとどこかへ散っていきます。内拝殿の後方には、緑鮮やかな畝傍山がなだらかに鎮座しています。風はそこから吹いてくるのです。

外を歩くと、頭上に張られた細い注連縄から白い紙垂（しで）が垂れ下がり、風でくるくると舞っています。「ああ、神様が来ているんだな」と自然と思えるような、常には感じない現象が起こる地でした。

不思議なことと言えば、知人の話なのですが、コロナに罹患した奈良の知人が、意識不明でECMOを受けるため集中治療室に入っていたとき、夢の中で倒れた自分と自分の周りの家族の姿が、空から俯瞰した状態で見えていたそうです。

ふと視線を上げると、眼前に雄大な山がありました。「あの大きな山は何だろう？ 他とは違う気配を感じる」と思い、過ごしていたら、目覚めたとき、一般病棟の部屋の窓の外に夢で見たのと同じ形の山がありました。看護師さんに尋ねると、「畝傍山ですよ」と答えがありました。

知人はこれまで畝傍山を見たことがありませんでした。その山が意識不明の時の夢の中に出てきたのです。橿原神宮と畝傍山は、そんな不思議で灼（あ）らたかなエネルギーに満ちた場所なのでしょう。



さて、そんな橿原神宮ですが、お祀りしているのは初代天皇で遊ばず神武天皇です。奈良県の橿原は、神武天皇がお作りになった「日本の建国の地」です。

しかし、長らく神武天皇をお祀りする神社がありませんでした。明治時代になって、国民から「神武天皇を祀る神社がないのはおかしい」と声上がり、それを大層お喜びになった明治天皇の御代に橿原神宮が創建されました。

神武天皇がどのように国をお建てになったかは、主に『古事記』と『日本書紀』に描かれています。そちらを簡単にご紹介したいと思います。と、申しますのも、建国神話を知らないということは、その国の国民として恥ずかしいことになってしまうからです。

もしもアメリカで、イギリスで、フランスで、上流階級を含む国民が自国の建国のいきさつや、建国理念を知らないということになれば、どういう扱いをされるでしょうか？アメリカの建国理念である『独立宣言』の主題、「我々は生まれながらに平等であり、その創造主によって、生命、自由、および幸福の追求を含む不可侵の権利を与えられている」。これを習わないアメリカ人がいるのでしょうか？ ということなのです。

アメリカは建国が1776年ですから、建国時の状況が詳細に残っております。

これが日本の場合、国が2000年続いていますし、神武天皇が即位遊ばした頃は文字がありませんでした。日本は現存する最古の古代国家なのです。

建国の記録は口伝で伝えられ、数世紀後に天皇や各の豪族が備忘録的に文字に記録していました。それらの記録をまとめたものが『古事記』と『日本書紀』となります。

ですから、日本の場合、建国理念や建国時の状況を知ろうと思ったら、『古事記』や『日本書紀』といった書物、あるいは「神話」を調べるしかないということになります。

戦前の歴史の教科書は「神話」から始まりました。それはこのような理由があったからなのです。11月に台湾へ行く前に、建国理念について今一度確認してみたいと思います。

◆神武天皇は最初、高千穂にいらっしゃいました。アマテラスの孫であり、神武天皇の御先祖様にあたる神様が地上へ降り立たれたのが宮崎県の高千穂のあたりだったと言われています。

弥生時代は戦乱の時代でした。特に弥生時代の後半は水利権などの争いが増えたようで、矢傷を受けて亡くなった人の遺骨が発掘されていますし、吉野ヶ里遺跡の環濠集落のような要塞形式の住居跡が見つかっています。縄文時代にはそのような戦乱の形跡がありません。



世が乱れている。そこで、神武天皇と、お兄様の五瀬命（いつせのみこと）は、

★「一体どこに住めば、平和に天下を治めることができるのでしょうか。東に行ってみませんか」……建国理念①

【「何れの地に坐さば、天の下の政を平らけく聞こし看（め）さむ。なほ東に行かむと思ふ」とのりたまふ。（古事記）】

と、話し合われました。日本を作ろうと思ったのは、平和な国を作るためでした。そのためには、日本の西の端ではなく、中央のあたり、近畿地方に居を構えるのが良いだろう、という話になったのでしよう。

高千穂からしばらくゆっくりとした船旅が続きます。高千穂から北九州へ、北九州から中国地方の瀬戸内海側を通して、一説によれば稲作を伝えながら各地を15年程かけて移動して行かれました。

伝承上、初めて大きな戦いがあったのは、浪速の港の先の「白肩（しらかたの）津」でした。どうやらこの「白肩」というのは今の大阪府「枚方」市のことのようにです。昔はその辺りまで海でした。

白肩津で地元豪族の抵抗に遭い、五瀬命に矢が刺さり、亡くなってしまいます。このとき五瀬命は「我々は日の神の御子なのに、日に向かって戦ったのが良くなかったのだ。これからは回り込んで、背に日を背負って敵を討とう」と、仰せになりました。

それから神武天皇は船で南下して紀伊半島をぐるりと巡り、熊野から吉野へ向かって北上します。

太陽を背にした途端、天照大御神から「神剣」や「八咫鳥」などの加護が届くようになりました。それらの力を借りながら、最後は「太陽の光」を味方につけて仇敵に勝利しました。『神武東征』と呼ばれています。

◆この物語からわかることは、日本が太陽に向かって戦うのは縁起が悪い、ということ。はからずも、大東亜戦争ではアメリカに敗北し、占領下に置かれ、2000年越しにジンクスが証明されてしまいました。

中央の大和国を平定した神武天皇は、2月11日（皇紀元年元旦）、畝火（うねび）の白橿原宮（かしはらのみや）で即位遊ばされました。現在、2月11日は建国記念日となっています。

また『日本書紀』には建国の詔（みことのり）として以下の文が載っています。

★「かりにも、民に利益があれば、聖（ひじり）の業（わざ）にどのような妨げが起ころうか。……上は天つ神が国をお授けになられた御徳に答え、下は皇孫が正義を育成された御心を広めていこう。その後に、四方（よも）の国々を



一つにして都を開き、天下を覆って家とすることは、はなはだ良いことではないか」……建国理念②

【苟有利民。何妨聖造。……上則答乾靈授國之徳。下則弘皇孫養正之心。然後兼六合以開都。掩八紘而爲宇不亦可乎。（日本書紀）】

日本は民が安らかに暮らせるようにするために建てられました。「天皇や国は、民の幸せのためにあるのだ」、とも言えるでしょう。

そのような清らかな正義が実行されることを妨げる者はいないでしょう、と我が国最初の歴史書は高らかに謳っています。実際に、欧米で同様の理念が提唱されるのは、日本に遅れること1800年ほど、そして現在も続いています。

私は今回お茶席を担当するにあたり今一度神話を学び直し、奈良時代に編纂された『古事記』と『日本書紀』が今に伝わっていることに改めて「すごい！」と感動しました。他国のように国が断絶したり、王朝が入れ変わったり、焚書（ふんしょ）したりといったことがないからこそ、2000年前の人々の想いを知ることができました。

せっかく近くに橿原神宮がありますので、人生の中で一度は伊勢神宮や出雲大社にお詣りするのと同じように、橿原神宮にも足を運んでみてください。2000年前のご先祖様たちの清らかな願いが聞こえてくるかもしれません。

また、来年令和7年5月5日も橿原神宮でお待ちし申し上げます。

[委員会報告]

次年度幹事 大東 雅代

2024～2025年度大東中央ロータリークラブ 第5回次年度理事会

- 1、次年度会長挨拶
- 2、出席者確認：

出席者	清水順市・青田朝代・寺田晟二・吉村悦子・庵谷和宏 白川初美・北田宗男・岩本静江・大東雅代
欠席者	荒金正之・西垣文雄・住川奈美
- 3、協議事項
 - ①活動計画について
 - ②予算について
 - ③その他 年間予定、委員会構成、スケジュールの再確認
- 4、閉会



●)) 5月15日の卓話 ((●



「大東中央ロータリークラブに入会して」

寺田 晟二 会員

縁あって2019年11月に入会させていただいて、4年半になります。

入会まもなくコロナが発生、それにかこつけて例会は何とか休み休み参加していましたが奉仕活動について、十分な理解が出来ておらず、会員の皆様から見ればもう少し「ガンバレ」よ！と思われていたのではないかと思います。

入会をすすめていただいた清水会員、伊泊会員には申し訳なく思っております。

最近になって地区の研修会に参加させていただいたり、各会員の卓話をお聞きさせていただく内にロータリーの理念や目的が少しずつ見えてまいりました。

入会前は“金持ちの道楽”いわゆる「奉仕＝寄付」と思っておりました。

ロースターの中にロータリーの目的が明確に明記されているのに十分理解しようとしなかったのか、自分の中に入っていなかったのは事実でありました。

今日の卓話をお願いされ、サー何のテーマにしようか。なかなか決りません。事務局出田さんよりテーマが前もってほしいのですが…とメールをいただき、あせりました。

人生81年生きてきましたから、たくさんの体験や経験があるはずなのに、あのお話しは、あの体験はまよっばかりであり、皆様に喜んでいただける話をしたいと思っばかりでありました。迷ったときには初心に戻ろうとゆう言葉を思い出しました。事務局の出田さんに電話をしました。

“中央ロータリークラブに入会して”こんなテーマでもよろしいか！と伝えました、ありがとうございます。いいですよ！と返事していただきました。ホットしました。この卓話をお願いされた事で、まよったり、あせったり自分の未熟さを気付かされたりロータリークラブの勉強を改めてさせていただいたり卓話の原稿作りのためパソコンを習ったり、このロータリークラブは自分を成長させてくれる場所である事を実感させていただきました。

自分の成長はもちろんのこと自分の企業・地域の発展・世界平和を目指す団体であることを知りました、金持ちの道楽では務まりませんこの大きな目標に少しでも近づけるにはこのクラブの趣旨を理解していただける方であれば気軽に入会できる仕組み作りが必要です。

会員増強こそ我々の使命と感じました。



親睦会・オーパスワン
2024.5.22.Wed.

